

〈学界消息〉

◇関西支部の活動

(1995年4月～1998年1月)

○研究大会の開催

第5回研究大会

日時：1996年12月15日

会場：神戸国際会議場

一般講演：発表数6件

シンポジウム「震災体験と人々の意識変革—人と自然の共生をめざして—」

基調講演：中川米造「災害と人間の危機行動」

パネリスト：田中眞吾・辰巳武宏・古川英治・木内 功・谷口文章

コーディネータ：鈴木善次

第6回研究大会

日時：1997年11月22日

会場：大阪教育大学天王寺キャンパス

一般講演：発表数10件

特別講演：ステイーナ・ヨハンソン「スウェーデンにおける環境教育」

特別ワークショップ：「COP3を知ろう—環境教育はどうかかわるべきか—」

話題提供：山本幹彦・山口洋典・森 江里子

○ワークショップの開催

(話題提供者及びテーマ)

1995年

第40回(4/15)木内 功(ユースサービス大阪) ボランティアについて考える

第41回(6/17)梅津濟美 環境問題の基本を考える

第42回(7/22)千葉佳一 環境問題に関わる今後の展開

第43回(9/30)岡村悦治(グローバル環境文化研究所)環境教育・啓発活動と広報のあり方—地方自治体の環境教育の取り組みを見て—

第44回(10/28)岩本廣美 奈良市周辺を歩く

第45回(11/25)田先崇志(兵庫県立社高等学校) 学校における環境教育の実践事例

1996年

第46回(1/13)中村 滋・小浜由美子(ネットワーク地球村)地球と生命—自然写真を通して—種の絶滅

第47回(2/11)西本安範(21世紀パラダイム研究所)世紀末の動向と環境教育

第48回(3/9)山田卓三(兵庫教育大学)環境教育をヒトの原点で考える

第49回(4/13)原田智代(せいわエコクラブ)地域ぐるみのネットワーク—こどもエコクラブと環境学習—

第50回(6/15)エントロピー学会関西セミナーとの共催 「環境問題・環境倫理・環境教育」

第51回(7/6)井田和子(大阪女子大学)村上幸子(大阪市立住吉中学校)・植田善太郎(泉大津市立条東小学校)日中環境教育シンポジウム

第52回(9/14)小山美子(千里リサイクルプラザ)千里リサイクルプラザの取り組み

第53回(10/22)(財)大阪府青少年活動財団との共催 「環境教育へのアメリカからの提言」

第54回(11/9)内山裕之(神戸大学附属住吉中学校)中学校選択理科における環境教育の実践

第55回 同時期開催の環境教育関連の催しに参加

1997年

第56回(2/22)君塚雅俊(日本野外生活推進協会)自然の中へでかけよう—スウェーデンで生まれた幼児期からの環境教育—

第57回(3/16)(財)京都ユースホステル協会との共催 「Teaching Kids to Love the Earth」

第58回(4/20)藤岡達也(大阪府立勝山高等学校)自然と人との関係を考える!自然現象が自然災害になるとき—住吉川から五助橋断層を歩

くー

第59回（6/14） すいた環境教育フェアを共催

第60回（台風のため、11/29に延期）「よみがえれ！フェニックス土居川」

第61回（9/27）佐藤孝則（天理大学おやさと研究所）天理教の自然観と環境教育

第62回（10/25）鈴木善次（大阪教育大学）国内外における環境教育の最近の動向

第63回（12/13）増田喬史（大阪市環境保健局）大阪市における環境教育のとりくみ（会場：生き生き地球館）

1998年

第64回（1/24）戸田耿介（兵庫県立人と自然の博物館）兵庫県の自然学校制度について

○ニューズレターの発行（「関西Ecomail」）

第25号(95. 2) 第26号(95. 6) 第27号(95. 8)

第28号(95. 10) 第29号(95. 12) 第30号(96. 2)

第31号(96. 5) 第32号(96. 6) 第33号(96. 8)

第34号(96. 10) 第35号(96. 12) 第36号(97. 1)

第37号(97. 3) 第38号(97. 5) 第39号(97. 7)

第40号(97. 9) 第41号(97. 11) 第42号(98. 1)

